2025年2月22日　第2回全国支部長会議議事録

開催地　佛教大学　紫野キャンパス１号館第3会議室　zoomオンライン上

開催時間　13：00～17：00

参加者

【北海道ブロック】

・西北海道支部長 横山まさみ★

【東北ブロック】

・東北ブロック長 石郷岡浩★

・南東北支部長 高橋孝一★

【関東甲信越ブロック】

・関東甲信越ブロック長 後藤成美★

・東京・山梨支部長 志茂野由佳里★

【東海ブロック】

・静岡支部長 山本和紀

【近畿ブロック】

・京都南支部長 森實早希★

・京都北支部長 騎馬一晃★

・神戸丹波支部長 加村友多★

・滋賀支部長 坂居昌樹

・大阪支部長 小川恭子★

・本部 企画部長 古田陽瑠★

・京都南副支部長 藤原絹子

【九州ブロック】

・九州ブロック長 大野勝★

・沖縄支部長 前田泰之★

・沖縄副支部長 山川優陽★

通信学生課　竹内様　谷口様★

計　17名

★＝本学参加者

議長と副議長の選出（異論が無ければ加村が議長、副議長に大野　書記に小川）

議長が発言の中心となる場合は副議長が議事進行を行います。

* 2024年度会計報告書作成用エクセルファイルの取扱について（担当　会計部）

⇒【2024年度会計セット及び2025年度予算書の提出について】の資料に基づきこれからの

タイムスケジュールを会計部長より説明。※資料は会計部長より送付済

予算書作成のためのエクセルデータも同時に添付済

質問　雑収入について：懇親会費の場合、皆から集めた懇親会費を一旦「雑収入」で入金して

　　　「懇親会費」で出金という扱いでいいのか。加村神戸・丹波支部長

⇒　その対応でお願いします。石郷岡会計部長

質問　夏の祭典のお土産代(ビンゴ大会景品)について：夏の祭典のお土産代(ビンゴ大会景品)の

　　　会計処理はどのようにすればいいのか。大野九州ブロック長

⇒　「会議費」でお願いします。　石郷岡会計部長

⇒　　2019年の夏の祭典では、「会議費」で処理してました。後藤ブロック長より補足

3月24日までに手持ちのお金を全部入金することでよろしいか。また、0会計は、役員が処理しなくてもよいということでしょうか。

⇒　そうです。手持ちのお金を戻して、会計上の金額(残高)と通帳の金額が同額にします。

石郷岡会計部長

* 学友会会計に関する規程（案）並びに支出のガイドライン（案）について（担当　総務部）

配布資料「学友会会計に関する規定の改定(案)」の説明。

質問　「補助対象者は学友会役員・一般会員」となっているが一般会員は学友会役員に所属していない学生という認識でよいか。関東甲信越ブロックでは、一般学生に実費で参加してもらっていたが、ブロックのお金から補助しても大丈夫か。後藤ブロック長

⇒　一般会員は、学友会役員に所属していない学生です。補助するにあたって色々な方法があるが、

「補助対象者は学友会役員・一般会員」であるというところからスタートされたらどうでしょうか。

　　　　　柔軟に取り扱えるように文言を単純化しています。加村総務部長

　　　　質問　役員会議に伴う食事代について、これまでは本部役員会議のみ支出される認識であったが、

　　　　これからはブロック会議でも役員は支出対象という認識でよろしいでしょうか。後藤ブロック長

　　　　⇒　その通りの見解です。原則として、年間計画に基づく形でお願いします。

本部役員会議も年間計画に基づいた形で対応しています。

　　　　金額は、ブロック会議においても、1人あたり上限￥3,000-です。加村総務部長

　　　　質問　支出のガイドライン(案)について、2024年4月に遡って行うことは、本部で納得していただいているのでしょうか。前田沖縄支部長

　　　　⇒　この案を今、全国支部長会議に諮る段階であります。加村総務部長

　　　　⇒　本日、その審議され、採択されると、資料に基づき遡って適用されます。加村総務部長

　　　　質問　懇親会費の補助について、今までは半額補助だったが、￥4,500-になったことで全額補助でいいのかという疑問と、4月1日に遡ると返金できない人もいるのでどうなんでしょうか。

会議の食事会について、ブロック会議は集まって行うのかなという疑問です。

前泊・後泊する場合で食事代が発生する場合、それも出金してもいいのでしょうか。

前田沖縄支部

　　　　⇒　このガイドラインは、必ずこの通りにしなければいけないのではなく、ブロックで協議し判断して

　　　　してください。

　　　　まず、ガイドラインの文言を読んでいただいて、それに適用するのかどうか判断し、適用するならその

　　　　上限や規制はどのようになっているのかというふうに考えてください。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　加村総務部長

　　　　質問　この内容は最終的に承認って、今するのでしょうか　山本静岡支部長

　　　　⇒　はい、そうですね。　加村総務部長

　　　　意見　一般会員に範囲を広げるのは、広げすぎで、収集つかなくなるという観点で、そこだけ反対したいと思います。適応範囲は、役員のみだけがいいのかなと思います。山本静岡支部長

　　　　⇒　今回、補助対象にしているのは、懇親会のみです。宿泊に関しては一切、一般会員に言及していません。理由は、議論が煮詰まっていない。規模、金額で参加人数に影響があるのではないかという懸念。

　　　これから、一般会員をどのように取り扱うかということで、懇親会に限らず、皆様の意見を聞いて合意形成をはかりたい。　加村総務部長

　　　意見　懇親会で補助されることを目的で参加する人もいた。懇親会の目的は学習会に参加してもらう

ことだと思うので、学習会参加した上での補助する等の線引きは必要ではないでしょうか。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　小川大阪支部長

⇒　各ブロックによる個別の案件かと思います。色々な補助の形があるので。加村総務部長

　　ブロックに任せる形でいいでしょうかね。大野九州ブロック長

意見　現行の会計編ハンドブックでは、役員という言葉があまり出てこないので、東北ブロックでは

一般学生にも補助しています。　学生としか書いていないので、学籍番号を記入してもらい、記入がない場合は役員が学生証の確認を行いその旨ウェブに記入すると書かれています。石郷岡東北ブロック長

⇒　支出のガイドライン(案)では、石郷岡さんのご意見を引き継いだ表現になっています。

採決：学友会会計に関する規定(案)ならびに支出のガイドライン(案)

賛成　13人　　　両案は承認されました。

①　現行ハンドブックで今回の支出ガイドラインと矛盾するときは、新しい支出のガイドラインを優先して判断する。　　採決：　賛成　13人　　　案は承認されました。

②　「2024年8月4日に変更の宿泊費１泊\13,000-」を2024年4月1日に遡って適用するかどうか

　　　　採決：　賛成　15人　　　案は承認されました。

* 2025年度の学習会活動全般にについて（担当　学習活動部）

⇒　ブロックの活動予定についての報告　　山本学習活動部長

　　・各ブロックの2025年度の活動計画書を通信学生課様へ提出　　～3月7日

　　・3月8日開催の本部役員会議にて、学友会活動スケジュールの整合

　　　重複している予定の整合

　　・佛教大学通信教育課程webサイト　学友会活動スケジュールへ反映

⇒「2025年度通信教育課程学友会事業について」の資料添付、そのご説明。通信学生課　竹内様

※「5．教科学習会の運用について」補足

　6月14日　博多会場・11月8日　盛岡会場・2026年2月7日　本学紫野キャンパス

* 2025年度「夏の祭典」「夕涼み会」「バスツアー」の一体的企画について（担当　企画部）

事前に協議した結果、「夕涼み会」「バスツアー」を２日間にわけて行うことを考えている。

８月９日スクーリング終了後「夕涼み会」、８月１０日「バスツアー」を検討中。

質問　「夕涼み会」の会場としてどのあたりを考えているのでしょうか。加村神戸・丹波支部長

⇒　スクーリング終了後なので、周辺のホテルかしょうざんを考えています。　古田企画部長

質問　２日間連続参加なのか、それぞれ参加可能な、参加形式を確認したいです。坂居滋賀支部長

⇒２日ともそれぞれ、参加者を募る予定です。両方の参加、どちらか一方だけの参加も可能です。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　古田企画部長

質問　日程は、前記のものが決定事項でしょうか。　横山西北海道支部長

⇒はい、その日程、もしくはそれに近い日程を考えています。古田企画部長

意見　スクーリング開催の真っ只中で、特に１年生、２年生はオンライン受講者が多いのではと

思います。　横山西北海道支部長

⇒　そのあたりも含めて今後、検討していきます。　　　　　　　　　　加村総務部長

* 2025年度の学友会活動全般と学友会ハンドブックの全面改定、並びにグループウエアの運用について
（担当　総務部）

⇒提案内容を事前に配布した資料に基づいて説明。

活用について大学から付与されているメールアドレスを使用することが大前提。　山川総務部員

質問　現在、メーリングリストを提供してもらって学習サポーターの方々との連絡も行っている。

グループウエアを使って今までのように学習サポーターの方々をこのグループに入ってもらうことは

可能なのでしょうか。　後藤ブロック長

⇒　このグループウエアへの参加は、全国の学友会会員のみを対象としてます。チャットスペースで

学習サポーターの方々との連絡は、難しいと考えています。　　山川総務部員

補足：サポーターの方々は、アカウントを持っていないので、アクセス制御がかかります。

よって、サポーターの方々の使用は難しいと考えます。

ただ個別で、ブロックでグーグルチャットを作られて、そこの中のチャットスペースを作る際に

別のアカウントを入れることは可能だと思います。　学生課　竹内様

⇒　個別に対応させて頂きたいと思います。　山川総務部員

質問　学友会役員対象ということですが、入りたくないという方が出て来る可能性もあると思いますが、

そのときは別の通信手段を用意するなどの対応が必要となるかと思いますが、それについて検討していただければいいのかと思います。　袖崎長崎支部長

⇒　入りたくないという方がいらっしゃることも想定はしていました。しかし、現在メーリングリストにおいても同じ事が言えるのかと思います。今回提案しているアカウントは大学が管理しているもので、

ある程度の信頼性があるかと思いますので、積極的に使って頂きたいと思います。

それでも、入りたくないという方がいらっしゃるならブロック単位での連絡の共有をお願いしたいです。

ご理解いただきますようお願いします。山川総務部員

これまでの議論を含めた上での採決：賛成　1６人　承認されました。(この時点で１人退出)

質問　開催計画書や報告書提出の際に通信学生課様とccでメールをつけて送っていたが、

グループウエアの場合は、どのような形になるのでしょうか　森實京都南支部長

⇒　いずれは、学友会役員、本部などと共有する形にと考えています。しかし、今はグループウエアを導入するという段階です。なので、役員届、開催計画書、報告書は、通信学生課様に提出していく形でお願いします。山川総務部員

グループウエア導入についてのタイムスケジュール

2025年2月末頃から3月15日(土)　「学友会グループウエア登録届」をメーリングリストで送付、

提出。　所属支部役員に連絡し、登録届を提出するように呼びかける

2025年3月末頃　「学友会グループウエア登録届」に基づき登録、作業終了後グループウエアに、アクセスできるようになる。

2025年4月　学友会役員対象に、学友会グループウエアのレクチャー会をオンラインで開催

2025年4月末頃　メーリングリスト・ウェブ準備室のサービスを終了。学友会グループウエアへの

完全移行を予定。

* その他、学友会本部各部局からの個別の提案・承認（担当　各部局長）

『洛友』それぞれの原稿が無事に入稿され、3月末には皆様の元に届けることができる手続きが整いました。各ブロック様、各部局様、課外活動部様には、お忙しいところ寄稿してくださりありがとうございました。　小川広報部長

質問　最新の学友会会則のシリーズと今回、可決された会計に関する規定、これらは間に合いそうですか。加村総務部長

⇒　そちらは難しいです。『洛友』の性質上、記念誌的な意味合いがあるので、作成の段階で間に合っていない内容については、掲載が難しいです。　別の周知の方法…学友会役員ページ等で確認していただく形になります。学生課　竹内様

新しく承認されたものに関しては、グループウエアに掲載させていただきます。加村総務部長

* 各支部長・ブロック長より個別の提案・承認（担当　全国各支部長・ブロック長）

提案・質問　学習会にサポーターを呼んで頂きたい。サポーターが支援する機会がなくなっているので、サポーター職を辞めつつある。サポーターの活用していただきたい。

教科学習会の日程が決まりつつあるが、会場準備等々をおこなうため、ブロック外から派遣をお願いしたい。その派遣についてはブロック長同士の同意があれば、可能でしょうか。そういう形で進めてもよろしいでしょうか。前田沖縄支部長

補足：学習サポーターの人数が年々減少している。サポーターの活動の場として新たに新入生オープンキャンパスで、卒業生としてアドバイスやお話をしてもらっています。こちらも、活躍していただく場を探しています。学習会でも、機会を持ってもらうと助かります。また、サポーター様には、学内の手続き等の仕組みも変化しているので、それよりも在学中の時に学んでいた事、卒業するまでの成功体験などをお話していただく形がいいのではと思います。学生課　竹内様

意見・感想　滋賀支部でもサポーター様から体験やレクチャー講座的なものを積極的に行っていきたい。

また、レクチャー講座を聞かれた新入学の方からも参考になったという感想をいただきました。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　坂居滋賀支部長

　　　意見　北海道ブロックは、役員が、ブロック長と私の2名しかおりません。学習会開催においても

　　　2名では、なかなか手が回らない点が多いので、ブロックをまたいでと思われるかと思いますが、現地になんとか人を集めようという気持ちなので、皆様の協力を頂きたいと思っております。

横山西北海道支部長

意見　滋賀支部の学習会でも、北海道ブロックや東海ブロックと合同でおこなった経験があります。支部・ブロックによっては人員の面もあると思うので、旅費の面等課題はあるが、助け合うという意味で賛成です。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　坂居滋賀支部長

意見　計画書など手順を踏み、ある程度人数絞って、支援し合うことに賛成です。小川大阪支部長

⇒　次年度以降、議論課題としていきます。　加村総務部長

* 本部役員体制について、2名の退任があり、来年度は8名体制で行う。部局の割り振りは基本的に

本人の希望に沿いたい。そのことで、3月8日の本部役員会議に一任していただきたい。

質問　一任というのはどういう範囲で一任でしょうか。役職を決めることなのか、人員を決めることなのでしょうか。　　後藤ブロック長

⇒　8名で、適材適所考える、追加で誰かをということではありません。加村総務部長

採決：　賛成　15人　　承認されました。(この時点で計2人退出)

学友会会長　閉会挨拶

議事作成　加村友多

2025年2月26日　議事録作成

小川恭子